

1. 会長挨拶（高山会長）

- ・本日は、田中会員の卓話をオンラインにて配信したいと思います。新型コロナウイルス感染拡大が止まらない状況ですので、今月はすべてオンライン例会にしました。先日の理事会にて、有料ZOOMの登録が承認されましたので、今後は、時間も参加人数も制限なしで使用が出来ます。今日は会員の参加が少ないようですが、徐々にオンラインに参加して頂き、コロナ禍を乗り越えたいと思っております。

今後もオンライン例会を進めていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

2. 幹事報告（代理：高山会長）

- ・地区より「コロナ禍に於ける各クラブの例会状況」の報告が届いております。
 - ・日本事務局より「国際大会（台北）の登録及びチケット申込書式案内」が届いております。
- 以上を画面共有にて表示しますので、ご覧頂きたいと思っております。

3. ニコニコ親睦ボックス

本日のニコニコボックス投入額：0円

親睦ボックス投入額：0円

合計：0円

累計：300,000円

4. 例会内容（田中益位会員卓話）

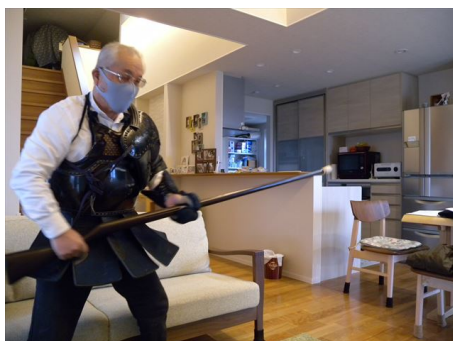
《銃剣道について》

2022年10月に「いちご一会とちぎ国体」が開催されます。その中で銃剣道競技も行われます。昭和55年に開催された「栃の葉国体」の時に、銃剣道競技が正式種目となり、第1回目は、栃木県が優勝しました。現在は、残念なことに栃木県は全国レベルに達していませんが、少年の部で何とか全国レベルになっております。

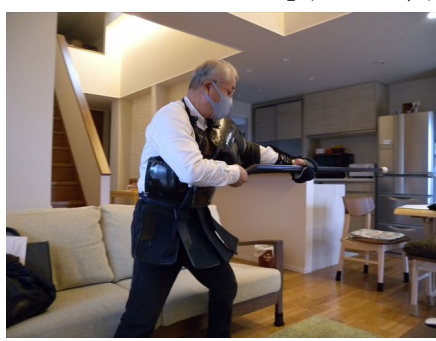
私は自衛隊で30年以上、銃剣道にあけくれていました。防具を付けると総重量8kg弱になります。今日お持ちしました木銃は、黒檀ですが、通常は櫟の木で出来ています。これを用いて相手の喉・胴等への「突き技」で競い合う競技です。3本勝負（2本先取勝ち）です。私の得意技は、背が低いので小手を狙い相手に突かせないような実践をしてきました。現在は、教士7段という称号を頂いております。

その他に短剣道という女性に人気のある競技があります。国体種目にはなっていませんが、栃木県は、文星芸術大学が優勝しております。また、白鷗大学の女子も3位に入賞しています。2021年2月7日（日）に壬生町で「第46回栃木県銃・短剣道選手権大会」が開催されますので、是非、迫力のある競技を会場で、直にご覧頂ければと思います。

[本日の卓話資料はメール配信致します]



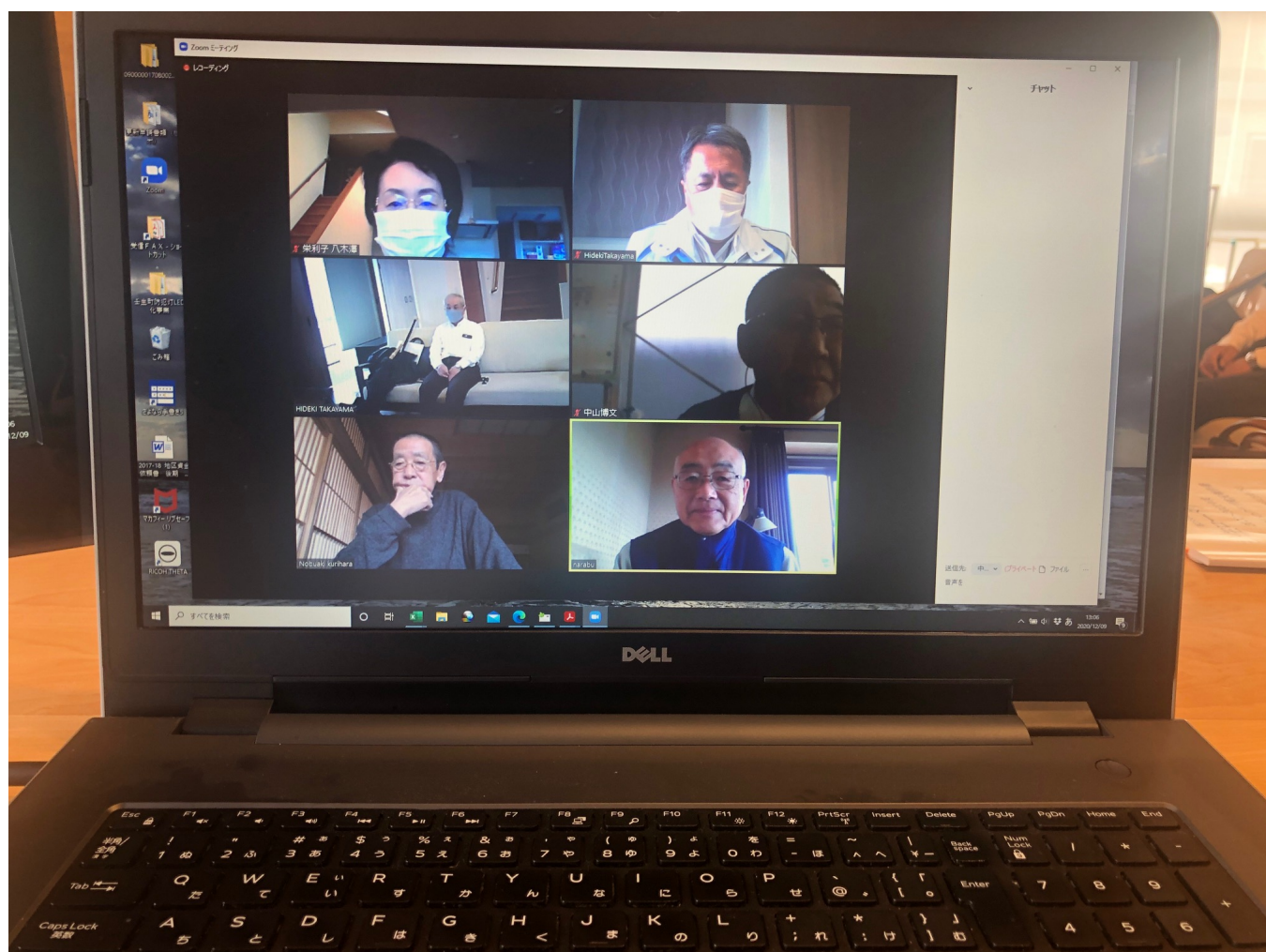
銃剣道



「突き技」



短剣道



オンライン例会(参加者6名)

12月 疾病予防と治療月間

12月16日(水)	夜間例会	午後7時から	各会員オンラインによる例会
23日(水)	休会		
26日(土)	忘年会(会場での開催ではなく自宅開催)		「篠」の日本料理を自宅で
30日(水)	休会		

*新型コロナウイルス感染拡大防止の為、12月の例会は「オンライン例会」と致します。

16日(水)は、本来は休会でしたが、午後7時よりオンラインでの例会を開催します。

26日(土)の忘年会はお弁当だけ持ち帰りとして、席は設けませんので宜しくお願い致します。